

# コミュニティ英会話 新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン

令和2年11月施行

本施設における基本的な感染防止対策の基準を策定する。

本ガイドラインに従い全スタッフで教室運営を行い感染防止に努める。

なお、万が一感染事例が発生した場合には、必要情報の提出など保健所の調査への協力が感染拡大防止に有効である。

## 1 感染防止のポイント

新型コロナウイルス感染症については、飛沫感染（感染者から放出された飛沫を口等から吸い込んで感染）及び接触感染（感染者の飛沫が手に付着し、その手で口などを触ることで感染）を防止することが重要であることから、3密の回避や、手などの接触場所の清掃・消毒、講師の健康管理が必要となる。

また、生徒、保護者にも感染防止対策への協力を求めることが必要である。

## 2 「三つの密」を避ける

### ① 密閉空間を避ける

☑レッスン中や営業中は教室及び事務所の窓を開け、常時換気扇を回し換気する

☑個室などの密閉した部屋の使用停止

### ② 密集場所・密接場所を避ける

☑クラスによっては座席は対面ではなく横並びで授業を行う

☑人と人とが対面する場合は生徒はマスク着用。また、対面の人と人との間隔（最低1mを目安）を確保

## 3 お教室側（講師）の対策

☑発熱等の症状がある場合の出勤制限など講師の健康管理の徹底

☑講師のマスク着用、こまめな手洗い、手指消毒の徹底

☑レッスンごとにテーブル・いす等の共用部を清掃・消毒等

☑共用部（ドアノブ、蛇口、押しボタンなど）の定期的な清掃・消毒等

☑使用済みの食器やごみを扱う際は手袋着用又はその後の手洗いの徹底

☑衣類のこまめな洗濯

☑トイレにおける共通タオルの使用停止（使い捨てペーパータオルにて代用）

☑講師の休憩スペースの窓を常時開放

☑感染者が発生した場合に備え、生徒（イベント参加のお友達）の連絡先を把握（個人情報の取扱いに十分注意）

☑他人と共用する物品の低減を心がける

## 4 生徒・保護者に依頼する対策

☑来校時の検温及び手指消毒

☑発熱（37.5度以上）等の症状がある方の入室制限

☑トイレ使用時の手指消毒

☑マスク着用、咳エチケット

☑以下の事項を保護者に依頼

・教室内及び敷地内での長時間の保護者同士の会話を控える

・大声での会話を控える

## 5 その他の対策

☑市内小中学校の感染による全体休校時は、それに準ずる（オンラインレッスンへ切替）

☑小中学校の単体の休校時は該当学校の生徒はオンラインでレッスンに参加する

☑教室にて感染者が発生した場合速やかにお教室を閉鎖し施設内消毒を実施する 閉鎖期間は1か月間とし期間中は振替休講及びオンラインレッスンにて営業は継続する